

函館市文化賞

お問合せ

生涯学習文化課
☎ 21・3464

本市文化の振興・発展に貢献した方などに贈られる「函館市文化賞」の受賞者が決定しました。

贈呈式は11月2日にフォーポイントバイシエロン函館で行います。

短歌の普及と継承に尽力（短歌）

道南歌人協会

（会長 齊藤 サダ氏）



昭和24年の設立以来、70年の長きにわたり、各種短歌大会の開催などにより、会員ならびに市民の創作活動を支えるとともに、青函交流短歌大会を平成元年から毎年開催し、短歌を通じて青森との文化交流の推進に寄与されました。また、小学校で短歌の実作指導を行う函館市文化芸術アウトリーチ事業や文化講座、北海道高文連での指導を通して、特に若い世代への伝統文芸の継承に尽力されるなど、本市の文化の振興に貢献されています。

水産学の研究により地域の振興に貢献

（水産学）

桜井 泰憲さん



イカ類など水産生物の生態研究により、海洋環境の変化による水産資源動向の将来予測を可能にしたほか、高付加価値化に繋がるイカ類の輸送・長期飼育等のシステムを開発するなど地元漁業者の経営安定に尽力されました。また、長年にわたる北海道大学水産学部などでの学生指導や「函館イカマイスター講習会」の開設により人材育成に尽力されたほか、講演会やメディアで研究成果を発信し、函館の代表的水産物「イカ」のブランド力を強化するとともに、本市の魅力の一層の向上に尽力されるなど、地域の振興発展に貢献されています。

人工知能の研究により地域の振興に貢献

（情報科学）

松原 仁さん



国内における人工知能研究の第一人者として、コンピュータ将棋システムの開発やロボカップの創設など、人工知能の活動領域の拡大等を主眼に研究を進めるとともに、デマンド型公共交通システムや魚介類の自動選別検査システムの開発による地域課題の解決、イカ型ロボット「イカボ」プロジェクトによる観光振興などに尽力されました。また、公立はこだて未来大学での学生指導や人工知能の研究開発拠点「未来AI研究センター」の設立により、未来を担う情報技術者の育成に尽力されるなど、地域の振興発展に貢献されています。

函館市民文化祭

HP

開会式

日時・会場 10月30日(金) 午前10時・芸術ホール

舞台部門

〔華麗・錦秋の舞台〕

日時・会場 11月1日(日) 午後2時・芸術ホール

料金 1,500円 (小学生以上)

〔案山子物語〕メモリアル上映会

日時・会場 11月15日(日) 午後2時・市民会館

料金 無料 (要整理券)

展示部門

清秋・函館市文団協芸術展

日時 10月30日(金)～11月3日(火) (1日(日)を除く)
午前10時～午後6時 (31日・3日は午後4時まで)

会場 芸術ホールギャラリー

ぶんだん秋の庵 (茶席・喫茶去)

日時 10月30日(金)・11月2日(月)・3日(火)
午前10時～午後3時半 (受付は午後3時まで)

会場・料金 芸術ホールギャラリー・お茶券400円

函館アートフェスティバル2020「明日を想う」

日時 11月12日(木)～15日(日)
午前10時～午後7時 (最終日は午後5時まで)

会場 市民会館展示室

お問合せ 函館市文化・スポーツ振興財団 ☎57-3111

函館市文化団体協議会 ☎54-7670